

広報

しべつ

SHIBETSU TOWN

2025

8

Vol.702



心を一つに
全力で駆け抜ける子どもたち!

～運動会・体育祭フォトダイジェスト～

特集：運動会・体育祭フォトダイジェスト… 2～3

特集：町政執行方針…………… 4～11

オホーツクマラソンに伴う交通規制のお知らせ 16

飛行機フェスティバルのお知らせ…………… 17

運動会・体育祭 ~フォトダイジェスト~

6月に町内の小中学校で、運動会・体育祭が開催されました。一丸となってぶつかり合う熱き戦いに会場は大盛り上がり！

勝利を目指して輝く子どもたちの瞬間をまとめましたので、ご覧ください！



標津小学校



川北小学校



標津中学校



川北中学校



町民の皆さんの笑顔が輝くまちづくり

令和7年7月

町政執行方針

令和7年第3回標津町議会臨時会(7月3日付け)の冒頭で町長が示したまちづくりの方向性「町政執行方針」の主な内容を要約して紹介します。

はじめに

令和7年第3回標津町議会臨時会の開催にあたり、町民の皆さまと議員各位に、今後4年間の町政運営に対する私の所信を申し上げます。

私は、先の町長選挙において「標津町を住み続けたいと思える町にしたい」という思いで立候補し、2期目の町長としての重責を担うこととなりました。この場をお借りし、町民の皆さまをはじめ、各界・各層の皆さまからいただいた温かいご支援とご厚情に、改めて感謝を申し上げます。また、無投票という結果に込められた期待と責任を深く認識し、信念と覚悟をもってこの4年間、町政運営に全力を尽くすこととお約束いたします。

4年前に町長となった時、新型コロナウイルス感染症対策と経済活動のバランスが求められ、多くの活動に制約がある厳しい状況からのスタートでした。その後、一昨年に感染症の分類が2類から5類へ移行し、徐々に人や物の活動が活発化してきました。今後は町民の皆さまが希望を持てる未来を築くため、さらなる努力を重ねてまいります。

また、平成26年度から取り組んできた「人口減少時代に挑戦する政策パッケージ」の成果により、「消滅可能性自治体」から脱却することができました。昨年か

らはこれを再編し、「町民の笑顔輝く政策パッケージ」として新たにスタートしました。「ひとづくり・町民の支援」と「まちづくり・地域を守る政策」を両輪として、これまでの経験と持てる力を総動員し、標津町の未来づくりに全力を尽くしてまいります。



基本姿勢

私の基本姿勢は、町民の声をしっかり聞き、現状を正しく把握し、課題を的確に捉えて施策を考えることです。特に若い世代の方々には新しいアイデアや意見を持っている方が多いと認識しており、町長直接メールなどを通じて考えを把握することで、町民との協働によるまちづくりを進める所存です。

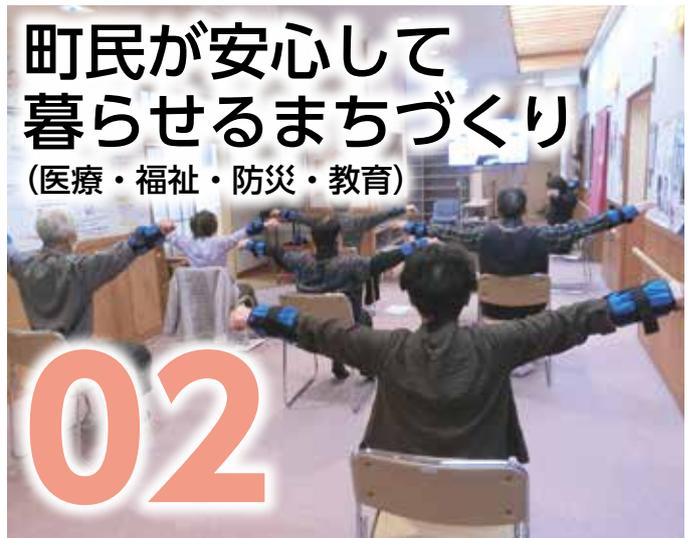
行政運営にあたっては、私の政治信条である【集中と選択】公平公正に基づく政策決定【対話重視】町民との議論を深める姿勢【思いやり】町民の気持ちに寄り添った施策【決断とチャレンジ】必要な時には決断し挑戦する姿勢を基本に、行政課題を一つ一つ着実に解決し、町政運営に全力で取り組んでまいります。

標津町のまちづくりの基盤となるのは、町の基幹産業である水産業や酪農業をはじめ、商工業や観光業などの地域産業です。自然や歴史、文化といった地域資源を最大限に活かし、「標津らしい強い産業づくり」に継続して取り組んでまいります。

さらに、昨年度開始した「試せる大地・しべつ町」プロジェクトでは、基幹産業の振興や地域課題の解決に役立つスタートアップ企業や実証実験、研究を積極的に受け入れています。この取り組みは町の将来に大きな可能性をもたらすものであり、地域おこし協力隊や地域活性化起業人などの人材活用も視野に入れながら、新たな産業づくりとまちの未来づくりを推進してまいります。

めざすまち

私は今回の選挙で、公約として重点施策となる4つの政策を掲げました。この公約を基に、今後4年間の取り組みを推進してまいります。



01 力強い産業づくり

[農業] 持続可能な酪農業を目指した第5期農業振興計画の策定

自給粗飼料の生産コストの低減

資材高騰が続く中、酪農・肉用牛の健全な生産には自給粗飼料の安定確保が重要です。自給粗飼料コストの低減や計画的な草地整備推進のため、補助事業を継続して活用します。

農業人材の育成

担い手不足が進む中、酪農体験や研修を通じて新たな農業者の確保と育成を支援し、酪農ヘルパー事業の人材育成促進や傷病時対応を含む運営支援を継続します。

- TMRセンターの整備、複数戸法人設立の支援
- 新しい農業経営者づくり事業の推進
- 農業担い手サポート推進事業による支援
- 酪農ヘルパー事業の推進
- 農業後継者などの結婚活動への支援
- 公共牧場草地更新への支援
- 計画的な草地更新、草地整備の推進
- 家畜糞尿活用施設整備資金への利子補給事業
- 家畜疾病予防対策、健康な乳牛づくりへの支援

[林業・野生動物] 長期的視点に立った多様な森林づくり

計画的な森林整備

本町の森林は住民生活や生産活動に不可欠な役割を担っています。各種補助事業を活用し、計画的な森林整備を進めます。

特用林産物資源開発の調査研究

町内で採取したノリウツギは和紙文化や文化財補修に貢献しています。持続可能な原料採取、中国栗の試験栽培など新たな可能性に挑戦します。

担い手対策

担い手不足や重労働の解消を目指し、地域おこし協力隊と連携して小型自走式ロボットの試験開発を進め、地域密着型の活用を検討します。

野生動物の適正管理

増加する農林水産業への野生動物被害の対策として、関係団体と連携し適正管理を推進します。また、ハンター育成や研究支援を継続し、エゾシカ肉など副産物の活用も検討します。

- 町有林整備の計画的な整備
- 新たな特用林産物の資源開発と活用の検討
- 野生動物適正管理の実施
- 官学連携による野生動物の調査、研究
- ハンター育成事業の推進

[水産業] 水産業の未来に向けた取り組みの推進

水産資源の回復・安定確保

本町の水産業は秋サケの低迷やホタテ減産が続いています。関係機関と連携し、資源回復に向けた取り組みに注力します。

資源回復と担い手育成

海洋環境の変化により、本町漁業は資源安定化に課題を抱えています。持続可能な水産業を目指し、生産基盤整備や資源回復、後継者育成に取り組めます。

漁業と加工業が連携した地域の魅力発信

地元水産資源を扱う水産加工業は、原料高騰や人手不足など課題を抱えています。漁業との連携で魚食普及や魅力発信を進め、産地機能強化と消費流通対策に取り組めます。

水環境保全の取り組み強化

森、里、川、海のつながりは豊かな自然環境と沿岸の循環を支えます。河川への負荷抑制のため、近隣団体と連携し、水環境の保全に取り組めます。

- 未来の浜の担い手育成事業
- サケ、ホタテの資源回復と安定確保に向けた調査
- 種苗放流試験事業への支援
- 森、里、川、海の循環による河川環境の保全
- 首都圏飲食店と連携した地場水産物の魅力発信とブランド力強化
- 漁業着業資金保証料助成などの経営安定化対策
- 海岸浸食対策、漁港などの維持管理要望
- 密漁防止対策の取り組み
- 新しい「地域ハサップ」の推進
- 海岸漂着物の処理および海獣被害防止対策

[商工業・起業・雇用] 地域経済を支える商工業の活性化と課題解決

商工業は町民生活を支える基盤であり、地域経済を担う重要な存在ですが、原材料やエネルギー価格の高騰、人手不足、後継者不足など多くの課題に直面しています。地域経済の活性化を図るため、商工会と連携し事業承継支援体制を整備するとともに、賑わいづくりを目指した空き店舗活用策を検討します。

町内企業の情報発信や人材確保に向けた取り組みを進め、関係機関と連携して課題解決に努めます。

- 標津町中小企業等振興会議を活用した振興施策の実施
- 標津町中小企業融資制度の活用促進
- 起業など支援による誘致促進
- 移動販売車の機能的、多目的活用
- 地元産業の就労機会づくり
- 地域経済の安定や改善に対応する経済支援
- UIJターン支援による町内就業の促進

[観光] 日本遺産『鮭の聖地』を中核とした持続可能な観光地域づくり

豊かな自然環境や歴史、サケ文化などの地域資源を活かし、「サステナブル・ツーリズム(持続可能な観光)」を推進します。また、南知床標津町観光協会の取り組みを支援するとともに、観光・交流拠点である「標津サーモンパーク」の「道の駅」登録に向けた検討を進めます。

また、日本遺産「鮭の聖地」を観光振興の核とし、その魅力を発信することで地域活性化を図り、交流人口拡大を目指します。

- 標津サーモンパークの魅力向上
- 持続可能な観光の実践
- SNSなど情報発信ツールを活用した戦略的PR
- 標津町民まつり「水・キラリ」開催
- 南知床観光協会への支援と観光地域づくりの推進
- 日本遺産「鮭の聖地」を軸とした観光づくり



[建設・公共投資] 計画的な公共事業と災害対策の推進

計画的な公共事業の実施

生活を支えるインフラ整備や維持補修は、地域の発展と経済成長の基盤であり、計画的な公共事業の推進が必要です。地元企業の人材不足や経営課題にも配慮し、地域経済の安定を図ります。

災害に強いまちづくり

衛生環境の維持や災害への備えとして、水道施設や下水処理施設などの耐震化、修繕に取り組み、自然災害から人命や地域を守る対策を進めます。費用対効果を検証し、優先順位を踏まえた公共事業で、快適で住みよいまちづくりを推進します。

- 計画的かつ安定的な公共事業の確保
- 地元企業の育成と雇用の確保
- 除雪体制の確立と雪害対策
- 道路、橋梁の維持整備と老朽化対策
- 町管理河川の河岸、河口対策
- 新築、中古住宅取得助成事業の推進
- 公営住宅の老朽劣化対策
- 水道、下水道施設の計画修繕と改築更新・耐震化
- 新たな水源の確保に向けた調査
- 下水道未普及地域における浄化槽事業の推進
- 簡易水道、下水道事業会計の適正な運営

02 町民が安心して暮らせるまちづくり

[子育て支援] 安心して子育てできるまちへ

安心を届ける継続的な取り組み

これまで進めてきた「あんしん出産支援事業」や「産婦健康診査・産後ケア事業」などを継続し、妊娠から子育てまでのライフスタイルを総合的に支援する施策を引き続き推進します。

相談支援と「こども家庭センター」の検討

妊娠期から子育てまで相談支援や経済的支援を継続し、「こども家庭センター」の設置を検討するなど、子育てしやすい環境づくりに取り組みます。

- あんしん出産の支援(産婦健康診査・産後ケア、新生児聴覚検査費助成事業)
- 妊婦のための支援給付金、出産祝い金の給付
- こども園の支援充実、保護者負担軽減
- 高校生までもを対象とした医療費の無料化
- こども家庭センターの設置検討

[高齢者・障がい者支援] 安心と支え合いの地域づくり

高齢者が生き生きと暮らせるまちづくり

第3期「標津町地域福祉計画」を策定し、「あんしんサポートセンター」への支援継続や介護予防事業を推進するほか、高齢者サロンの送迎を新たに開始するなど、高齢者福祉の充実に努めます。

安心して暮らせる地域づくり

障がいのある方の安心な暮らしを支えるため、グループホームの家賃助成やNPO支援を継続し、広域連携で相談センターを運営し、専門的な支援体制を整えます。

- 地域福祉ネットワークの構築
- あんしんサポートセンターの推進
- 高齢者が利用しやすい地域交通システムの構築
- 高齢者福祉施設入居者の負担軽減
- 高齢者世帯などを対象とした除雪支援
- 介護予防事業の推進
- 介護従事者実務研修および就業への助成
- 在宅介護への支援
- 認知症対策の推進
- 障がい者グループホーム入居者の負担軽減
- NPO法人キラリ工房、NPO法人クープアへの支援
- 障がい者の地域生活支援拠点事業の推進

[医療・保健] 医療体制の堅持と予防活動の推進

医療体制の堅持

標津病院では、久留米大学との強固な信頼と連携のもと医師を派遣いただいています。今後も緊密な連携により医療体制の維持に努め、地域住民の生命と健康を守ります。

健康寿命の延伸と予防対策の推進

生活習慣病予防には、出生前から成人までライフステージごとの対策が重要です。医療機関や教育機関と連携し、予防活動を推進します。また、带状疱疹ワクチンやRSウイルスワクチン接種、予防接種再接種費用の助成事業を継続・拡充し、町民の健康寿命の延伸と負担軽減に取り組みます。

- 標津病院の医療体制の堅持
- 保健、医療技術者などの養成と人材確保、定着の推進
- 小中学生の生活習慣病予防健診および保健指導の推進
- 若者健診、保健指導の推進
- 特定健診の受診勧奨、保健指導の充実
- 歯周病検診の助成
- 健康ポイント事業の実施による町民の健康増進
- 各種ワクチン接種費用の負担軽減
- 医療機関や教育機関と連携した予防活動などの実践
- ライフスタイル、個別性を重視した保健指導の実施
- 保健、医療に関する啓発、相談窓口機能の強化

[教育] 未来を育む教育環境の整備

魅力ある学校づくり

未来を担う子どもたちの成長を支える「園小中一貫教育」を標津高等学校を含む体系的な取り組みとして推進するとともに、標津高等学校存続に向けた支援を強化し、「地域みらい留学制度」の活用など魅力ある学校づくりに取り組みます。

また、学校教育の充実や保護者負担の軽減に加え、防災機能を備えた複合施設の基本構想を進めます。

学びと文化の環境づくり

子どもたちの健やかな成長を支え、町民が充実した生活を送れるよう、生涯学習や文化、スポーツ活動を楽しめる環境づくりを進めるとともに、世界に誇れる標津遺跡群の魅力を発信します。

- 標津小中学校と総合体育館などの複合施設建設計画策定
- こども園の支援充実、保護者負担の軽減
- 未来を担う児童、生徒の交流推進
- ICT教育環境の整備充実
- あすばる開館30周年企画事業
- 日本遺産の推進、アイヌ文化の啓発による地域活性化
- 標津湿原木道リニューアル
- 小中学校入学祝い金助成事業
- 長野県生坂村との中学生交流事業
- 小学校～高校の給食費無償化
- 標津高校の魅力ある高校づくり支援
- 地域みらい留学制度、みらい応援住宅開設
- 恵盟寮の設備改修

[移住・定住] 住み続けたいまちづくり

快適で住み良いまちを目指し、子育て世帯や若年層、高収入者向けの賃貸戸建て住宅を含む新たな住宅整備事業に取り組むとともに、移住・定住促進のための情報発信や都市圏でのPR、相談対応などきめ細やかな対策を推進します。

- 空き家バンク、空き地バンクの取り組みの推進
- 「戸建て住宅建設取得助成」「住宅リフォーム助成」の継続による移住定住の推進
- 需要ニーズに合った住宅整備の検討

[防災減災・防犯・交通安全] 安心・安全なまちづくり

町民の命と暮らしを守ることを最重要責務とし、日頃から豪雨災害や千島海溝地震、津波への備えを促し、必要となれば避難指示を迅速に行うほか、暴風雪災害時には適切な情報発信に努めます。

普通河川の河岸と河口対策では調査データを基に優先度を判断し、ハードとソフト両面からの対策を検討します。さらに、防災行政無線を更新し不感地帯の解消に努め、スマートフォン対応の情報伝達システムの運用開始により、誰もが確実に情報を受け取れる環境整備に取り組みます。

子どもの防災教育や特殊詐欺対策を進め、災害や防犯への意識向上を図り、町民が安心して暮らせる環境づくりに取り組みます。

- 地域防災計画に基づく防災、減災対策の推進
- 循環型防災教育の推進による人材育成
- Web版ハザードマップなどによる適切な情報提供
- 標津川洪水タイムラインの地域連携の推進
- 危機管理型水位計設置河川の水位監視
- 情報伝達多重化システム普及による確実な情報伝達
- 防災行政無線(固定系)の更新
- 暴風雪タイムラインの策定
- 災害廃棄物処理計画の策定
- 高齢者の運転免許自主返納、急発進防止装置設置への支援
- 災害などの非常時や断水時に備えた給水備蓄品の計画的整備
- 被災時の仮設住宅確保



[環境] 未来へつなぐ美しい環境づくり

標津川をはじめ町内の各河川は貴重な自然資源であるため、環境保全活動や水質調査を継続して実施し、ごみ減量やリサイクル推進を通じて温室効果ガス削減に貢献するなど、環境保全と美化意識を高める啓発活動を展開します。また、広域廃棄物焼却施設の改修計画や中標津町の下水処理場でのし尿広域処理建設計画に連携し、衛生的で安定した生活環境づくりに取り組みます。

- 標津川の環境保全の取り組み
- 公共施設や事務事業における温室効果ガス排出抑制
- 下水道処理施設を活用した広域し尿処理計画の推進
- ごみの減量化とリサイクルの推進
- ごみステーション整備への集約化支援
- 広域ごみ焼却施設の大規模改修に向けた計画推進



▲根室北部衛生組合一般廃棄物最終処分場

[ゼロカーボンの推進] 持続可能なエネルギーの活用

脱炭素社会の実現に向けた「ゼロカーボンシティ宣言」の具体的な行動として、二酸化炭素排出抑制へ向けた森林保全や再生可能エネルギー活用を推進します。

また、武佐岳地域での地熱資源開発は、環境に優しいクリーンエネルギーとして期待され、地域振興や安定電源確保などまちづくり全般に大きな期待を

寄せています。町として早期事業化に向け、調査支援や町民への情報提供を進め、未来に向けた持続可能な社会の実現を目指します。

- ゼロカーボンシティ宣言の実現に向けた取り組みの継続
- 条例による適正な太陽光発電施設の設置

[北方領土返還運動] 関係団体と連携した返還運動の展開

日本国民の悲願である北方領土返還は、ロシアのウクライナ侵攻により交流事業や墓参が中止され、返還をめぐる状況は一層厳しさを増しています。町として、元島民の高齢化が進む中で、一日も早い解決を目指し、関係団体と連携した返還要求運動を粘り強く続けます。また、老朽化した北方領土館の建替えに向けた対応を喫緊の課題とし、内閣府による啓発の在り方の検討へ積極的に関与し、関係省庁と密接に連携して取り組みます。

- 北方領土館の更新に向けた関係省庁との連携した取り組み
- 国や関係団体と連携した北方領土返還啓発活動の実施
- 「元島民の声」デジタル動画活用による情報発信
- 北方領土の記憶を継承するワークショップの取り組みとの連携



03 町民の皆様と手を携えたまちづくり

町民の皆さまと「協働」のまちづくりを進めるには、町政情報を分かりやすく届け、町民の声を反映する仕組みが重要です。本年6月に「広報しべつ」が発行700号を迎える節目として誌面をリニューアルしました。さらに、町ホームページや標津町LINE公式アカウントの活用を通じ情報提供を強化し、幅広い世代の声をまちづくりに活かす広報・広聴活動を推進します。町民の皆さまの取り組みを支援し、一丸となったまちづくりへ向けて、情報共有と協力を深めます。

- 毎月1回の「広報しべつ」発行
- X (旧Twitter) による情報発信
- 町公式ホームページのリニューアル
- 標津町LINE公式アカウントによる防災行政無線放送内容の発信
- 標津町新ふるさとづくり協働推進職員の配置
- 街中モニター制度など広聴制度の拡充検討
- 町長が直接見る「町長へのメール」の実施
- 町長が直接意見を聞く「どこでも懇談会」の実施
- 町民のチャレンジを支援する新たな制度の検討
- 予算報道発表の公開

04 行政を推進する組織と職員力

[財政運営] 持続可能な財政とまちづくりの推進

健全な財政運営

本町の財政運営はこれまで一定の健全性が保たれてきましたが、昨今の物価高騰の影響や教育関連施設の整備など、大型公共事業を控えていることなどから、先行きは予断を許さない状況にあります。限られた財源を効果的に活用し、新たな財源確保を模索しながら、持続可能な財政構造の確立に努め、財政の健全化に努めます。

収納率向上への取り組み

町税の適正な課税と収納率向上を図り、公平負担の大原則に基づき滞納整理機構との連携を強化し、滞納額の縮減に取り組みます。

ふるさと納税の推進

ふるさと納税では、まちの魅力発信や返礼品の工夫を通じて寄附者の継続支援を促進し、自主財源確保に努めるとともに、企業版ふるさと納税の活用も推進します。



[行政を推進する組織と職員力の強化] 職員の適正配置と効率的な組織運営

少子高齢化や人口減少など社会の変化に対応するため、行政には組織と職員力の強化が求められています。職員が働きやすく意欲を発揮できる環境づくりを進めるとともに、研修機会の充実や業務の見直しを含めた適正な配置を実施します。さらに、デジタル技術を活用した業務改善や情報共有の強化を図り、効率的な組織運営を目指し、町民の皆さまにとって、分かりやすく利用しやすい行政サービスの提供に努めます。

- 職員スキルアップ事業の継続
- 自治体DXの推進
- 自治体SDGsの推進
- 政策協議の職員間での共有



キ・ラ・リ

ちびっこひろば

1歳6カ月児健診 Vol.120

このコーナーは、2カ月に1回「ひまわり」で実施している1歳6カ月児健診を受診したお子さんを保護者の了承を得て紹介しています。

6月24日、保健福祉センターひまわりで撮影。
()は保護者(敬称略)。



藤本 一颯くん
(菜那)



永井 耀太くん
(竣)



細谷 杏那ちゃん
(晶大)



神内 凛仁くん
(駿也)



畠山 一心くん
(湧基)



今村 伊織ちゃん
(輝)



標高生による

特別編 防災講座



問合先 住民生活課危機管理室 TEL 85-7243

私は1年生の頃に行った防災研修で、2011年に宮城県や岩手県を中心に大きな被害をもたらした「東日本大震災」について学んできました。自分には実際に体験していませんが、映像や被災者の証言を通して、その悲惨さや恐ろしさが強く伝わってきました。地震だけでなく、その後の津波が一瞬で町や人の命を奪った現実は、私にとって言葉を失うほど衝撃的でした。

今回の防災研修を通して避難の大切さや、日頃からの備え、家族との連絡手段の確保など、災害時に命を守るために必要な知識を学びました。その中でも「自分は大丈夫」と思わずに、誰もが当事者意識を持つことが大事だと感じたのと、実際に被災された方の話から、大川小学校の語り部さんが言っていた「備えていれば助かった命がある」という言葉が強く心に残りました。

結論として、防災は「自分ごと」として考えることが何よりも大事だと思います。そのためには、

執筆者

しいく ぎんが
椎久 銀河さん
(標津高等学校2年)



あの日の出来事、「東日本大震災」を忘れず、風化させない努力が必要です。最近では色々なところで地震や火山活動が報告されています。これからは、家族や地域で話し合い、防災グッズの見直しや避難訓練への参加など、小さな行動を積み重ねていくことが重要です。備えは「もしも」ではなく「いつか」のために備えるもの。今できることから始めていきましょう。



石巻市震災遺構大川小学校の献花台で手を合わせる様子

とよぼるからのお知らせ

図書館とよぼる TEL 82-2074



◀図書館とよぼる
利用者登録はコチラ

子どもの本「プチ古本市」を開催！

夏休み期間の次の日程で「プチ古本市」を開催します。

絵本や児童書など、町民の方は無料で持ち帰りできますので、ぜひご家族でお越しください♪

■日時 8/9(土)～11(月・祝)9:00～21:00

■会場 生涯学習センターあすぼる「多目的ホール」

■その他 ・町民限定(無料)

・持ち帰り冊数制限なし

※ご自由にお持ち帰りください。

(職員への声掛け不要)

「雑誌」を数多く取りそろえています！

とよぼるでは、料理・健康・園芸・ファッション・旅行・アウトドアなど、50タイトル以上の雑誌を取り揃えています。各誌、バックナンバーもありますので、ぜひご覧ください。(※最新号は貸し出しできません)

二次元コードから、取り揃えているタイトル名をご確認いただけます。また、取り扱いタイトルの見直しも行っていきますので、新規タイトルのご要望や、毎号見ているものがある方は、アンケートにご協力ください。(8月末まで)



▲アンケートはコチラ

●乳幼児健康相談 保健福祉センター健康推進担当 TEL 82-1515

内容	日程	受付時間	備考
6～7カ月	8/21(木)	感染症予防対策のため 指定時間にご案内します。	場所：保健福祉センターひまわり ※対象の方には個別にご連絡します。 ※対象児以外でご希望の方は事前にお問い合わせください。
9～10カ月			
12～13カ月			
2歳児			

●おひさま(親子交流館) 場所：生涯学習センターあすぼる「和室・音楽室」 TEL 82-2900

イベント	対象	日程	時間	内容
午前の部 ※予約不要	0～5歳	月・水・金曜日	9:30～11:30	8/27(水)遠足 (申込締切8/20)
午後の部	0～3歳 未就園児	月曜日	13:30～15:30	自由あそび 育児で気になることがあれば、一人で悩まずにご連絡ください。
	0～5歳	金曜日		
育児相談 ※要事前予約	0～3歳 未就園児	水曜日		

●ぽっぴごーん(親子ひろば) 場所：川北体育館プレイルーム TEL 85-2224

イベント	対象	日程	時間	内容
午前の部 ※予約不要	0～5歳	月～金曜日	10:00～12:00	8/7(木)プチ盆おどり 詳しくは川北生涯学習センターHP・SNS(Instagram・Facebook)・ぽっぴごーんだよりをご覧ください。
育児相談 ※要事前予約	0～5歳		13:00～16:00	育児で気になることがあれば、一人で悩まずにご連絡ください。

総合体育館からのお知らせ

総合体育館 TEL 82-3112



▲総合体育館
Instagram



▲総合体育館
HP

令和7年4月1日から「特定非営利活動法人標津スポーツクラブすぽっと」が総合体育館および標津町スポーツ施設の指定管理者となり、運営を開始しました。正職員2人、パート職員2人、町派遣職員1人の5人体制で官民一体となって取り組んでいます。

これまで、総合体育館の休館日(月曜日)を「ノーマライゼーションデー」として、高齢の方や介助が必要な方にアリーナを開放していましたが、指定管理者制度導入に伴い、町民の方からのご意見、

ご要望を基に「未就学児とそのご家族」もご利用いただけるようになりました。(未就学児の利用は、必ず保護者の方が同伴してください)また、体育館では、さまざまなスポーツ用品の貸し出しもしていますので、皆さまのご来館をお待ちしています。

当施設が地域のスポーツ振興の拠点および町民皆さまの健康とコミュニティの核となるようスタッフ一同全力で努めていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

株式会社コエルワによる出前講座

「失敗の大切さ」や「話を聴く心構え」を学びました！

7月17日、サマースクール事業「しべつまなビバ！」の委託業者株式会社コエルワ取締役COO嶋本勇介氏を招き、標津・川北中学校で出前講座を開催しました。

標津中学校のテーマは「失敗」。生徒たちは、失敗を恐れず挑戦できる環境を自ら整えることの重要性や失敗した後の振り返りの大切さを学びました。

川北中学校のテーマは「質問とコミュニケーション」。相手から話を聴く際の心構えやコミュニケーションをとる前の準備の重要性を学びました。

両校の生徒たちは、普段の授業では経験することのない講座を通して「失敗することの大切さ」や「コミュニケーションの重要性」を、実践を交えながら理解を深めていました。



▲株式会社コエルワ取締役COO嶋本勇介氏



▲講師の質問にアクションを取る生徒



▲コミュニケーションの見本を見る生徒

サマースクール事業

「しべつまなビバ！」開催のお知らせ

このイベントは道内外の大学生や社会人と一緒に勉強や体験学習に取り組み、普段できない経験を通して社会性やコミュニケーション能力を育むことを目的としています。ぜひお越しください！

- 期 間 8/18(月)～22(金)
- 時 間 13:00～16:00(小学生)、13:00～18:00(中学生)
- 場 所 生涯学習センターあすばる
- 参 加 料 無料
- 対 象 町内の小学5年生～高校3年生
- 申込方法 二次元コードから申し込みください。(当日の申し込みもOK)
- その他 川北地区は送迎バスを運行しますので、希望の方は前日までに問合先へご連絡ください。
- 問 合 先 生涯学習センターあすばる TEL 82-2900



▲申込フォーム

生涯学習課

イベント情報 8~9月分



事業・行事名	期 日	時間	対 象	会 場
アイヌの手しごと体験	6/1~10/31	10:00 13:00	小中一般	ポー川史跡自然公園
夏休みサマーチャレンジ・ブックマラソン	7/26~8/24		幼~高	
夏休みラジオ体操	7/26~8/24	6:30	町民	キラリ児童館前 (旧図書館前)
夏休みラジオ体操・おはようマラソン	7/26~8/24	6:30	町民	川北生涯学習センター前
ウォーキング広場	8/1・6・8・20・22・27・29、 9/3・5・10・12・17・19・24・26	18:30	一般	町内
子ども元気アップ大作戦 (標津)	8/6、9/9	9:30	園児	標津こども園
第15回北方領土返還要求 町民パークゴルフ大会	8/9	9:00	一般	標津PG場
植物観察会	8/16	9:30	幼小中一般	ポー川史跡自然公園
第3回バタフライカップオープン卓球大会	8/17	9:00	小中高一般	総合体育館
第9回全日本シニア軟式野球大会中標津支部大会	8/17	9:00	50歳以上	町営球場
しべつまなビバ!	8/18~22	13:00	小中高	あすばる
図書館カフェ リブロ	8/18 17:30~・9/8 10:30~		町民	図書館
カレーライスウォークラリー兼スポ少レクカーニバル	8/23	9:00	幼小中高一般	あすばる
管内バレーボールジュニアキャンプ	8/23・24	9:00	小中学生	総合体育館
夏のあいさつ運動	8/25~27		町民	町内
スポーツ体験教室	8/25、9/8・29	15:45	小中学生	総合体育館
子ども元気アップ大作戦 (川北)	8/26、9/1・10	9:30	園児	川北こども園
よさこいソーラン教室	9/1・8	19:00	幼~一般	川北体育館
JA標津パークゴルフ大会	9/6	9:00	一般	川北PG場
プールサイドまつり	9/6	13:30	幼小中高一般	町営プール
PPバンドエコクラフト教室	9/6・20	13:00	一般	川北生涯学習センター
第7回商工会生き生きパークゴルフ大会	9/13	9:00	一般	標津PG場
巡回小劇場	9/16	10:30	小中学生	文化ホール
町内英語暗唱大会	9/18		中学生	文化ホール
第18回標津地区町内会対抗 親睦パークゴルフ大会	9/20	9:00	町内会員	川北PG場
第53回オホーツクマラソン大会	9/21	8:55	幼小中高一般	町内
ファミリーバドミントン教室	9/24	19:00	小中高一般	総合体育館
大菅小百合氏「夢の教室」	9/29	10:10	標津中2年生	標津中学校
大菅小百合氏「スケート陸トレ教室」	9/29	16:00	小中学生	町営リンク
中学校合同修学旅行	9/30~10/3		中学3年生	生坂村

第53回オホーツクマラソン大会に伴う

交通規制のお願い

問合せ 総合体育館 TEL 82-3112

大会の開催に伴い、ランナーの安全確保と通行車両への配慮のため、下図のとおり通行止めとさせていただきます。皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

当日は沿道からランナーへの温かい声援をお願いします！

■日程

9/21(日) ※大会の参加申し込みは8月7日(木)まで

■種目

- ①ハーフ・10km
スタート時間 9:00～
- ②5km・3km
スタート時間 9:10～



おいしく食べよう標津の牛乳！ミルクレシピ vol.14

ミルクポテトの春巻き

問合せ 農林課農政担当 TEL 85-7244

このコーナーでは、日本有数の酪農地帯である標津の牛乳を、もっと楽しめるレシピを、不定期にご紹介します。

材料 (2人分)

- じゃがいも…………… 3個
- プロセスチーズ…………… 40g
- 生サケ…………… 2切れ
- 牛乳…………… 200ml
- バター…………… 10g
- 春巻の皮…………… 10枚
- A [■小麦粉…………… 大さじ2
- 水…………… 大さじ2
- 塩、こしょう、揚げ油… 200ml

作り方

- ①じゃがいもはそれぞれ6つに切り、チーズは1cm角に切る。
- ②鍋にじゃがいもと牛乳を入れてゆで、途中でサケを入れる。サケが白っぽくなったら取り出し、皮と骨を除いてほぐす。
- ③じゃがいもがやわらかくなったら、煮汁とともにつぶし、サケ、チーズ、バター、塩とこしょう各少々を混ぜ、10等分する。
- ④春巻の皮を広げて③をのせて巻き、巻き終わりを水で溶いた小麦粉(A)でとめる。
- ⑤揚げ油を180度に熱して④をカラッと揚げる。

出典：JミルクWEBサイト「ミルクレシピ」





しべつ町

子どもも大人も、
空に夢中になる特別な一日！

飛行機

フェスティバル

10月11日(土) 12:00-15:30

※雨天順延：予備日10月12日(日)

※ラジコン飛行機製作に参加する方は10:00開始となります。

場所：標津町茶志骨コミュニティセンター

内容

10時～ 小中学生向けラジコン飛行機製作体験 ※事前申込制

12時～ キッチンカーオープン

グライダー製作 ※事前申込不要

13時～ スカイゲートレース (子どもの部・大人の部) ※競技参加者事前申込制

サバイバルフライト (子ども大人混合) ※競技参加者事前申込制

競技の観戦は申し込み不要でどなたでもご参加いただけます。



キッチンカーも
出展予定！

point ①



小中学生向けラジコン飛行機
製作！午後は作った機体で
競技に参加！（事前申込制）

point ②



非公式日本記録？！
20機（予定）のラジコン飛行
機の同時飛行に挑戦！

point ③



設置されたゲートを正確に通
過できるか？！ハラハラの
スカイゲートレース！

標津町企画政策課

試せる大地しべつ町
北海道標津郡標津町北2条西1-1-3
TEL.0153-85-7240

詳細・最新情報は公式
ウェブサイトをチェック！
<https://tameseru-shibetsu.com/>



申し込み（競技の観戦は申し込み不要です）

【ラジコン飛行機製作】
ラジコン飛行機製作に参加
される小中学生はこちらよ
りお申し込みください。

- ・参加費1,000円
- ・定員:30人
- ・締め切り:9/7(日)



【各種競技参加者（機体持
ち込み）】

自分の機体でスカイゲート
レース/サバイバルフライト
に参加される方はこちら
よりご登録ください。
・締め切り:9/7(日)



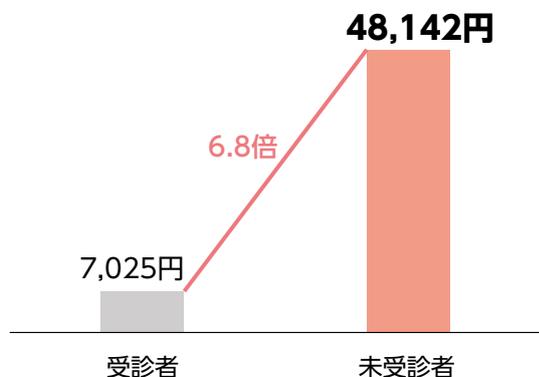
特定健診を受診する意義

皆さんは職場や町の健診を毎年受診されていますか。平成20年度から開始された「特定健診」は「高齢者の医療の確保に関する法律」で義務付けられています。この法律の目的は、昨今わが国で深刻な問題となっている社会保障費の中の医療費の適正化推進です。

健診受診者と未受診者の医療費

図1は特定健診を受診している人と受診していない人の令和6年度の生活習慣病医療費を比較したものです。この結果にはさまざまな要素も関わっていますが、未受診者の医療費は受診者と比べて**6.8倍**となっていました。

図1 令和6年度特定健診の受診有無者による生活習慣病治療費の比較



特定健診の充実した項目

健診は身体の異常を見つけるものではなく、一年に一度、身体の変化を確認するものです。そのためには、あらゆる健診項目を総合的に見る必要があります。また、病院での定期検査ではその項目が揃わないこともありますので、病院通院者の方も健診を毎年受診していただきたいです。その代表的な健診項目が「HbA1c」です。

HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)

「HbA1c」は糖尿病に関する血液検査で、通常は糖尿病患者や疑いのある方に実施され、図2の区分で判定します。糖尿病は重症化するまで自覚症状がほとんどないのが特徴で、高血糖状態が長期間続くことで動脈硬化を進行させます。代表的な合併症に「糖尿病性腎症」があり、本町ではこれにより人工透析となる人の割合が高く(表1)、透析導入年齢も全国平均より7歳以上若いことが分かっています(表2)。

図2 HbA1cの区分

正常範囲	糖尿病の可能性が高い		糖尿病型	
~5.5%	5.6~5.9%	6.0~6.4%	6.5%以上	9.0%以上
	心筋梗塞、脳卒中などの動脈硬化の進行		神経障害 目(失明) 腎臓(透析)	
	認知症 脳血管性 アルツハイマー性		2.5倍 1.5倍	

自覚症状が出る(入院)

表1 透析導入原疾患の患者割合(令和6年度末時点)

患者割合	糖尿病性腎症	腎硬化症	その他
標津町	55.6%	8.3%	36.1%
全国	38.3%	19.3%	42.4%

表2 新規透析導入年齢の比較(令和6年度末時点)

	合計	男性	女性
標津町	64.17歳	65.00歳	63.00歳
全国	71.59歳	70.93歳	73.12歳

毎年健診を受診しましょう

自覚症状の少ない生活習慣病の早期発見と重症化予防のために、40歳以上の方は項目が充実している特定健診を毎年受診しましょう。今年度は第3回健診が最後の集団健診となります。二次元コードの標津町LINE公式アカウント「申請・予約」から申し込みください。



「PPバンド手芸教室」開催のお知らせ



川北生涯学習センター
公式Instagram



申し込み
はコチラ

プラスチック製の梱包用のバンドを使って「かごバック」を制作します。講師のサポートもありますので、はじめての方でもお気軽にお申込みください。

- 日 時 9/6(土)、20(土) 13:00～16:00
- 会 場 川北生涯学習センター「会議室」
- 講 師 サークル 米成おじいちゃんとエコバックの会
- 参 加 料 1,000円(材料費)
※参加料は川北生涯学習センターへお支払いください。
- 制作内容 「かごバック」(底12cm×30cm×深さ18cm)
- 定 員 10人
- 対 象 両日とも参加できる方
※申込人数により開催を見送る場合があります。
- 持 ち 物 筆記用具、はさみ、定規(20cm以上)、針の長い画鋲(10個)
- 申込期日 8/29(金)
- 申込方法 電話または二次元コードからお申し込みいただき、期日までに参加料を支払い、作品の色を6種類の中から選択してください。(8/4から、川北生涯学習センターとInstagramで見本色を展示します)
- 問 合 先 川北生涯学習センター TEL 85-2224



成年後見セミナー 学ぼう成年後見制度～市民後見人とは～



申し込み
はコチラ

「成年後見制度」とは、認知症や知的・精神障がいなど判断能力が不十分な方に代わって、家庭裁判所から選任された後見人などがご本人の権利を守り、安心して生活を送れるように支援する制度です。

成年後見人は、親族や弁護士、司法書士の他に、市民(町民)の方でもなることができます。成年後見制度や市民後見人について話を聞いてみたい方は、ぜひご参加ください。

- 日 時 8月28日(木) 10:00～11:30
- 会 場 保健福祉センターひまわり「多目的ホール」
- 講 師 猪原 健弘 氏(なかしべつ法律事務所 弁護士)
- 対 象 町民の方
- 申込期限 8/22(金)
- 申込方法 問合先へご連絡いただくか、二次元コードから申し込みください。
- 問 合 先 地域包括支援センター TEL 82-1588

「どさんこ・子育て特典制度」



道HP

道では、社会全体で子育てを応援するため、子育て世帯に対してさまざまな特典サービスを提供しています。町から配付される特典カードを協賛店で提示することでサービスが受けられますので、詳しくは問合先へご連絡ください。

- 対 象
 - ・妊娠中の方
 - ・18歳以下のお子さんを持つ世帯の方
 ※協賛店舗によって、対象となる年齢は異なります。
- 問合先
保健福祉センター子育て支援担当 TEL 82-1515

標津町殉公者追悼式

町では、過ぐる大戦において戦役に就かれ、国の行く末を案じながら亡くなられた方々、また、公共のため献身的に努力され、その職に殉じられた方々に対し、追悼の誠を捧げるとともに、平和への誓いを新たにすため、令和7年度標津町殉公者追悼式を開催します。

午前11時に殉公者の御霊に対する黙祷開始のサイレンを吹鳴しますので、その場で黙祷をお願いします。

- 日 時 8/8(金) 10:57～
- 場 所 文化ホール
- 問合先 保健福祉センター TEL 82-1515

**8月は「軽自動車税納付推進強化月間」です
～軽自動車税の納め忘れはありませんか？～**

町では、毎年8月を「軽自動車税納付推進強化月間」として、納期限（6月2日）までに納付されなかった方に対し、催告書の送付や自宅、職場へ税務課職員が訪問します。また、悪質な滞納者と判断された場合、釧路・根室広域地方税滞納整理機構による給与や預貯金差し押さえなどの滞納処分が行われます。

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されますので、軽自動車の譲渡や廃車による手続きをされていない方は、直ちに手続きを済ませるようお願いいたします。
手続きは車種により異なりますので、下記をご覧ください。

種 別	手 続 場 所
標津町ナンバーの 原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車(農耕用作業車含む) 特定小型原動機付自転車(電動キックボードなど)	役場税務課 ※標識(ナンバープレート)をお持ちください。
釧路または知床ナンバーの軽自動車	軽自動車検査協会釧路事務所 TEL 050-3816-1767
軽二輪(125cc超～250cc以下) 小型二輪(250cc超)	釧路運輸支局 TEL 050-5540-2005

■問合先 税務課 TEL 85-7242

お盆時期の霊園利用に関するお願い

お盆の時期は多くの方が霊園を利用します。動物の誘因を防ぐため、お供えした飲食物や容器はお持ち帰りください。また、お花を包むビニールは取り外してお供えください。気持ちよくお墓参りができるように、清潔な霊園の維持にご理解とご協力をお願いします。

なお、町営霊園の各種手続き(相続人への継承や墓地区画の使用者変更、墓じまいなど)は、手続きが必要となりますので、お気軽にご相談ください。



供物は持ち帰りましょう

■問合先 住民生活課環境衛生担当 TEL 85-7243

野生動物への餌やりはやめましょう

キツネをはじめとした野生動物への餌やり行為は次のような問題を引き起こします。

- 自ら餌を取る能力を弱め、人に依存してしまう。
- 動物を民家付近に誘引し、エキノコックスなど動物由来の感染症や交通事故のリスクが高まる。
- 人を恐れない野生動物が餌を求め民家周辺に出没し、ふん害や農作物、家畜などへ被害を引き起こす。

野生動物との共存には、互いに適切な距離を保つことが不可欠です。安易な餌やりは絶対にやめましょう。

■問合先 住民生活課環境衛生担当 TEL 85-7243

食中毒に注意!



夏場は気温や湿度が高く、食中毒が起こりやすい時期です。食中毒は主に「細菌」や「ウイルス」が付着した食品を口にすることで起こります。外出先から帰ったときや調理の前にはよく手を洗いましょう。また、調理器具を清潔に保ち、食品はよく火を通すなど食中毒の予防に心がけましょう。

食中毒警報の発令状況は町ホームページでお知らせしていますので、ご確認をお願いします。

■問合先 住民生活課環境衛生担当 TEL 85-7243

新しい防災行政無線機を配布しています

町では、4月から各世帯へ新しい防災行政無線機を配布しています。不在票が届いている方は、記載されている委託業者へご連絡をお願いします。



また、下記日程で防災行政無線機の配布会を実施します。不在票が届いた方やまだ委託業者が配布に伺っていない方は、この配布会をご利用ください。

- 日 時 8/24(日) 10:00～17:00
- 場 所 生涯学習センターあすぱる「町民活動室」
- 問合先 住民生活課危機管理室 TEL 85-7243



交通安全実践で高橋靖子さんが全道交指連表彰

高橋靖子さんは平成21年から交通安全指導員として、交通安全運動期間の街頭啓発を実践するなど、地域住民の交通安全思想の普及・啓発に15年以上尽力されました。この功績が認められ、令和7年度北海道交通安全指導員連絡協議会表彰を受賞し、6月9日、町交通安全指導員協議会南達哉会長



▲南会長(左)、高橋さん(右)より表彰状が伝達されました。今後も町の交通安全啓蒙・啓発にご協力をよろしくお願ひします。



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器は、消防法で全住宅への設置が義務付けられています。警報器は10年ごとの交換が推奨されていますので、定期的な作動確認を行い、10年以上経過している場合は警報器本体を交換してください。

また、標津消防署では4月から住宅用火災警報器の普及と設置率調査のため、各家庭を訪問していますので、ご協力をお願いします。

■設置義務箇所

- ・寝室として使用している全ての部屋
- ・階段(寝室が2階にある場合)

■警報器の種類

- ・煙式住宅用火災警報器

■取扱店

- ・家電販売店および家電取扱店など

■注意点

- ・自動火災報知設備またはスプリンクラー設備などが設置されている場合は、住宅用火災警報器などの設置は必要ありません。
- ・悪質な訪問販売には十分注意して下さい。消防職員や消防団員が住宅用火災警報器の訪問販売や特定の業者に委託することはありません。
- ・悪質な訪問販売を受けたり、設置に関して不明な点がある場合は、お気軽に消防署へご連絡ください。

■問合先 標津消防署予防係 TEL 82-2319

ネットでも買える！
サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ同時発売
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
7月11日(金)発売! 発売期間 7/11@~8/11@ 抽せん日 8/21@
宝くじ公式サイト 公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円



8月は「北方領土返還要求運動強化月間」です 一人一人の思いを、北方領土返還実現に反映させよう

わが国固有の領土である北方四島の早期返還は、国民の長年の悲願です。第2次世界大戦後、北方領土はロシアに不法占拠され、未だ解決の道筋が見えない状況にあります。

今年は戦後80年という節目を迎え、歴史を振り返り未来へとつなぐ重要な年です。北方領土問題を解決するためには、国民一人一人が関心を持ち、理解を深めることが大切です。

町では国や関係機関と連携して署名活動や啓発活動を強化し、返還運動を進めていきます。平和への願いや未来への責任を胸に刻み、返還への道を町民一丸となって切り拓きましょう。

北方領土啓発動画「元島民の声」の放映

千島歯舞諸島居住者連盟標津支部では、町が北方領土元島民の声を映像で残すため令和5年度に制作したインタビュー動画を放映します。是非ご覧ください。

■日程 8/5(火)~25(月)

■場所 生涯学習センターあすぱる「ロビー」

■問合先 企画政策課北方領土対策担当
TEL 85-7240

北方四島交流等事業理解促進セミナー

北方領土や四島交流への理解を深めるため、これまでの交流事業の写真展示と、元島民やロシア語通訳者の講話を実施します。

■日時

写真展示 8/5(火) 13:00~11(月) 12:00

講話 8/10(日) 15:00~16:00

■場所

生涯学習センターあすぱる「多目的ホール」

■問合先

(公社)北方領土復帰期成同盟 (北方四島交流北海道推進委員会) TEL 011-221-3340



令和7年度第2回北海道警察官採用試験 受験者募集のお知らせ

■受付 8/15(金)まで

■1次試験 9/21(日)

■募集年齢 平成5年4月2日~平成20年4月1日生まれの方

■試験会場 中標津警察署を含む全道22カ所および青森、東京

■問合先 中標津警察署警務課 0153-72-0110



町長の動静 (6/21~7/20)

- 6/21(土) 中標津町
一般社団法人中標津青年会議所
創立50周年記念式典
- 6/23(月)
標津町産業環境に関する3者会議総会
- 6/24(火)
町長登庁式
- 6/26(木)~27(金) 長野県
日本で最も美しい村連合定期総会
2025・記念講演・意見交換会ほか
- 6/29(日) 別海町
陸上自衛隊別海分屯地創立60
周年記念行事
- 6/30(月) 中標津町
令和7年中標津町外2町葬斎組合議会
第1回臨時会ほか
- 7/3(木)
令和7年第3回標津町議会臨時会
- 7/7(月) 弟子屈町
釧路・根室町村会合同町村長会議
- 7/10(木)~11(金) 札幌市
北海道海岸農地保全対策事業促
進協会監事会ほか
- 7/13(日) 帯広市
陸上自衛隊第5旅団創立21周年・
帯広駐屯地創設74周年記念行事
- 7/14(月) 中標津町
令和7年度根室管内教育旅行誘
致推進協議会総会
- 7/18(金)
根室北部衛生組合議会第1回臨時会



町営住宅入居者募集

入居を希望される方は8月8日(金)までに、申込書を提出してください。入居条件など詳しくは問合せ先へご連絡ください。

■望ヶ丘ハイム

101、202、204号室(3室)

- ・間取り 3LDK (61.79㎡)
- ・家賃 50,000円/月
- ※子育て・若年夫婦・移住世帯
は35,000円/月

■主な入居要件

- ・夫婦を基準とする2人以上の世帯であること
- ・世帯員の合計所得が基準以上であること
- ・町税などの滞納がないこと

■申込・問合せ先

建設水道課住宅担当
TEL 85-7247

※その他の公営住宅も入居者を随時募集しています。



戸籍の窓口から (6/11~7/10届け出分)

ご結婚おめでとう!

宮川 瑠貴さん・小笠原真子さん
(旭ヶ丘町)
坂本龍之介さん・川田 亜紀さん
(寿町)

お誕生おめでとう!

高橋 ^{かえで} 楓ちゃん(寿町) 諒・奈津美
おくやみ申し上げます
水口 榮作さん(本町) 92歳
小石澤政男さん(曙町) 87歳
新川 康成さん(新川上町) 56歳
小林 俊彦さん(望ヶ丘町) 81歳
※ご家族の了承を得て掲載しています。



寄付寄贈 ありがとうございました (6/11~7/10届け出分)

- 標津病院に—
標津漁業協同組合女性部さま
弥生会さま
- 社会福祉協議会に—
木下 球枝さん 新川 朋美さん
- はまなす苑に—
田村フジ子さん 杉山 麗子さん
林 裕子さん 佐々木昭二さん
栗栖 則子さん 柴田 雅昭さん
本間 保雄さん
標津漁業協同組合女性部さま
メナード化粧品 標津旭代行店さま
弥生会さま
- 陽だまりに—
標津漁業協同組合女性部さま
弥生会さま
※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

森林整備のことなら森林組合へ!!

国や町の補助を活用した植林・下刈・間伐等の各種事業や所有森林の皆伐等お気軽にご相談下さい。

※そのほか椎茸駒菌や薪等も販売中!!

Forest 標津町森林組合

標津町北2条西1丁目1-3 役場農林課内 TEL 85-7244

ママが万一の時 家事や子育ての費用をサポートします。

フコクしんらい生命の女性用保険

【守ってあげたい】

女性向けプランがお役に立ちます。

損害保険トータルプランナー

遠藤損害保険事務所

代表 遠藤 幸男<標津町南3条西2丁目>

Tel: 090-4873-1097

Mail: yukioend@outlook.com



★職員募集★正職員の場合、経験者 50万円、未経験者 30万円を就業支援金として支給! 他町からの転入者には 10万円の住宅準備支援金も支給!

【正職員】①看護師 ②准看護師
③介護福祉士 ④介護職(無資格)

【月給】①310,000円~ ②280,600円~
③186,500円~ ④174,800円~

※業務、処遇改善手当含む、職歴換算有
※賞与①~③3.1ヶ月分/年、④30万円/年

【待遇】土日祝日手当 1,200円/日、寒冷地手当、住居手当、扶養手当、通勤手当、被服手当、退職金共済手当(法人負担有)、定期昇給有、夜勤手当 4,800円/回(介護職)

【看護業務】入居者様への看護業務(夜勤・オンコールなし)
【介護業務】生活支援、介護ケア、夜勤業務

【勤務地】特別養護老人ホーム標津はまなす苑(看・介護職)
小規模多機能ホーム陽だまり(介護職)



社会福祉法人標津福祉会

詳しくはHPへ!

標津町北1条西5丁目6番1-3号 TEL 0153-82-1414





ふるさと応援寄附金 ありがとうございました

齋藤 希人さん (東京都目黒区)
 久保 徹雄さん (神奈川県横浜市)
 塚崎 秀雄さん (東京都豊島区)
 河瀬 誠さん (神奈川県鎌倉市)
 藤本 京子さん (大阪府大阪市)
 柴田 敬介さん (福岡県福岡市)
 田淵 章さん (岡山県倉敷市)
 山田雄一郎さん (神奈川県相模原市)
 吉塚 治己さん (岡山県岡山市)
 吉川 節子さん (大阪府吹田市)
 345件の寄附をいただいています。
 ※ご本人の了承を得て掲載しています。

※寄附金は、その目的を達成するために有効に活用させていただきます。



精神保健福祉遠隔相談は 完全予約制です

中標津保健所では、毎月この問題でお悩みの方を対象とした、精神科医師によるインターネット回線での遠隔相談を開設しています。

■日時 8/28(木)
13:30~16:30

■場所 中標津保健所
 ■申込先 中標津保健所健康推進課
 TEL 0153-72-2168

※保健師による相談は、随時受け付けています。



年金相談は 完全予約制です

年金出張相談所を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

■日時 9/2(火) 13:00~17:00
9/3(水) 9:00~14:00

■場所 中標津町役場
 ※ご本人や配偶者の基礎年金番号がわかる書類をお持ちください。

■申込先 釧路年金事務所
 お客様相談室
 TEL 0154-25-1522



8月のごみ収集日(9月初回の収集日も掲載しています) ※ごみに関する最新情報は町ホームページをご覧ください



一般廃棄物収集区域	燃やせるごみ	燃やせないごみ 危険ごみ・粗大ごみ	資源ごみA	資源ごみB
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	8/21(木) 9/4(木)	8/4(月) 8/18(月) 9/1(月)	8/11(月) 8/25(月) 9/8(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	8/1(金) 8/22(金) 9/5(金)	8/5(火) 8/19(火) 9/2(火)	8/12(火) 8/26(火) 9/9(火)
忠類・浜多糠・古多糠全域 薫別・崎無異・北標津・西北標津	月・木	8/21(木) 9/4(木)	8/6(水) 8/20(水) 9/3(水)	8/13(水) 8/27(水) 9/10(水)
川北全域	火・金	8/1(金) 8/22(金) 9/5(金)	8/6(水) 8/20(水) 9/3(水)	8/13(水) 8/27(水) 9/10(水)

※粗大ごみの収集は前日までに申し込みが必要です。 申込先：渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106
 資源ごみA / 空缶、ペット、容器包装(プラ)、白トレー・発泡、びん、新聞、雑誌
 資源ごみB / 空缶、ペット、容器包装(プラ)、白トレー・発泡、容器包装(紙)、紙パック、段ボール



9月のし尿汲み取り 実施地域

汲み取りは、各地区3カ月ごとに年4回設定しています。汲取月には必ず汲み取るなど、余裕を持ってお申し込みください。

■実施地域 標津市街、古多糠全域、茶志骨、東浜、住吉

■申込期限 8/25(月)

■申込先 渡邊清掃株式会社
 ☎0120-79-3106
 TEL 0153-82-2220



全国高校総合体育大会(インターハイ) 陸上競技男子ハンマー投に出場!



「第78回北海道高等学校陸上競技選手権大会」が6月17~20日に旭川市で開催され、加藤颯輝さん(標津高等学校3年)が男子ハンマー投で5位に入賞し、インターハイの出場権を手に入れました。

インターハイの結果は、広報しべつ9月号に掲載します。



副町長に星京子氏が就任

7月3日に開かれた第3回標津町議会臨時会において、星京子氏の副町長選任が同意され、7月15日から就任しました。

■任期 令和7年7月15日~
令和11年7月14日



同じく第3回標津町議会臨時会において、星京子氏の固定資産評価員選任が同意され、7月15日から就任しました。

■任期 令和7年7月15日~令和11年7月14日

ヒグマ出没情報発信中

町ではFacebookを通じて、市街地付近のヒグマ出没情報をリアルタイムで発信しています。





手 標津町ノリウツギを使った 漉き和紙体験会を開催

6月26日、文化ホールで町内の学生を対象にした手漉き和紙体験会を開催し、46人の児童と生徒が参加しました。

27日には同会場で一般向けの手漉き和紙講演会を開催し、25人が参加。講演会では、なぜノリウツギが文化財修理に欠かすことができないか、中野慎之氏(文化庁文化財第一課文化財調査官)と橋本浩氏(一般社団法人国宝修理装演師連盟)から講演をいただきました。

講演会後の体験会では、福西和紙本舗六代目の福西正行氏を講師に招き、和紙漉きの工程を学ぶことができました。



▲福西和紙本舗 六代目 福西 正行 氏



▲標津町ノリウツギは貴重な資源と語る中野慎之氏(左)と橋本浩氏(右)



町 白熱プレーが続々!! 民300オソフトボール大会

6月22日に町営球場と標津中学校グラウンドで第46回町民300オソフトボール大会が開催されました。

今回は、全8チーム123人が参加し、各チームによるプライドをかけた真剣勝負が繰り広げられ、会場は歓声に包まれました。

大会の結果、Aブロックは「チーム酒盛」、Bブロックは「SINSENGUMI」が優勝。

ソフトボールを通じて楽しい交流の時間を過ごすことができました。



3 標津町産業環境に関する 三者会議総会を開催

6月23日に役場集会室で「標津町産業環境に関する三者会議総会」が開催され、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業計画・予算の審議が行われ、承認されました。

この会議は、標津町の基幹産業を支える農業者と漁業者が連携して河川環境などを守ることを目的としており、町、農協、漁協の三者で構成され、活動は本年度で16年目を迎えています。

産業活動の各種課題は、相互理解の中で解決し、水環境への負荷軽減を考えていくことが、大きなテーマとなるため、関係団体が一丸となった取り組みが進められています。



山 標津町長選挙で再当選 山口町長が初登庁

標津町長選挙で再当選を果たした山口将悟町長が、6月24日に初登庁しました。

町職員を前にした就任のあいさつでは「標津町を住み続けたいと思える町にするため、2期目の重責を担い、無投票という結果に込められた期待と責任を深く認識し、信念と覚悟をもってこの4年間、町政運営に全力を尽くすことを約束したい」と力強く述べました。



公 標津建設業協会 園用多目的ベンチを寄贈

7月1日、サーモンパーク広場に標津建設業協会(上田修平会長)が「標津建設業協会創立65周年記念事業」として公園用多目的ベンチ2台を寄贈しました。

寄贈式で上田修平会長は「お子さん連れのご家族のコミュニティに役立ててほしい」と述べました。



▲新鮮なホタテを手に、満面の笑みを浮かべる

ホ 町民から感謝の声 タテ 2kg相当を無償配布

7月4日、標津漁業協同組合漁船漁業部会(平井敏雄部会長)が、当日水揚げされたホタテ2kg相当を各町内会の協力のもと町内約2,300世帯へ無償配布しました。

この取り組みは、資源保護や生産活動への町民の深い理解に感謝を込めて、平成12年の冬から毎年行われ、今回で夏が15回目、夏冬通算で40回目となります。

町民からは「毎年、無償提供していただき感謝しています」「大切に美味しくいただきます」など感謝の声が上がっていました。



▲町内配布に向け、ホタテを積み込む様子



人のうごき ■6月末日現在(前月比)

人口	4,743人(2人)
男	2,290人(-3人)
女	2,453人(5人)
世帯数	2,379世帯(3世帯)

※外国人を含む人口・世帯数を掲載しています。

町内の交通事故

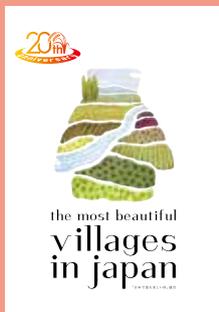
■6/1(日)~6/30(月) ()は本年累計

人身事故	0件(1件)
負傷者	0件(1件)
死亡者	0件(0件)
物損事故	11件(66件)

9月の
運転免許更新時講習会

優良運転対象者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

- 日時 9/2(火) 13:30~
- 場所 川北生涯学習センター
- 問合先 住民生活課



日本遺産
JAPAN HERITAGE

北方領土に関する標語・キャッチコピー
令和6年度最優秀賞

今も昔もこれからも
北方領土は日本の領土

広報 **しべつ**
SHIBETSU TOWN
Vol.702 2025.8



表紙の人

かみやま ゆうと
神山 佑斗さん (弥栄町)
標津町役場



今年の広報3月号の表紙に親子で掲載してもらった後、どこに行っても声をかけていただき、14年前この町にやってきた時のことを懐かしく思った瞬間でした。私は室蘭生まれ苦小牧育ちで、札幌の大学を卒業して標津町役場に建設技術職員として就職しました。知り合いも親戚もないはずなのに「新しく役場に入った人でしょ」と声をかけられるのが不思議だったのを覚えています。まさに表紙に載った時と同じだったのです。

この地で釧路出身の妻と結婚し、2人の子どもに恵まれました。地主さんが近くにいて、帰省で長期不在時には「見張っておくから」と心強く、こども園や小学校の先生方はとても熱心に子どもたちと向き合ってくれ、妻も「嫁ぎ先が標津町で良かった」と喜んでくれています。仕事については、下水道工事の計画や設計・監督をしています。難しいこともたくさんありますがインフラ整備に携われることに誇りとやりがいを感じます。

この町にすっかり定着した私ですが、育ててくれた上司はもちろん、町内会をはじめとする地域の方に育てて頂いたものと深い感謝の思いが湧いてきます。微力ながらも町のために一生懸命働けるよう頑張ります。



次の「まちの声」は川畑公美さん(鳩ヶ丘町)です。

標津町Web版
ハザードマップ

右の二次元コードからハザードマップが確認できます。



防災無線用アプリ
RADシステム

右の二次元コードを読み取ってアプリをダウンロードしてください。



発行日/毎月1日
編集・発行/標津町役場 企画政策課 (広報統計担当)
〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番3号
TEL0153-85-7240・FAX0153-82-3011
標津町ホームページ <https://www.shibetsutown.jp/>

標津町HP



標津町X



標津町LINE

